

令和 5 年 5 月 30 日

広島大学（東広島キャンパス）大規模太陽光発電事業について

広島大学は、2021 年 1 月 26 日に「カーボンニュートラル×スマートキャンパス 5.0 宣言」を行い、2030 年までに通勤・通学を含めたキャンパスで使うエネルギーのカーボンニュートラルを実現することを宣言しました。

この度、この目標達成に向けた施策として、東広島メインキャンパス内の約 70 棟の屋上と駐車場 4 箇所に、合計約 5MW の太陽光発電施設を設置します。これにより発電される電力量は、現在の東広島キャンパスの電力消費量の約 16%に相当し、主に自家消費として活用します。

今後 23 年間の運用を続け、累計約 134GWh の発電を期待しています。

この取り組みは、PPA 事業（※注 1）として実施されます。2022 年 7 月 1 日に公募を開始し、約 1 年をかけて事業者を選定した後、この度、契約締結に至りました。

今後、2023 年 6 月から設置工事が順次行われ、2024 年度中に電力供給が開始される予定です。

※注 1) PPA : Power Purchase Agreement。広島大学と発電事業者が締結する電力供給契約。

【お問い合わせ先】

Town & Gown Office 善村 浩之（よしむら ひろゆき）
Email : tgo-admin@office.hiroshima-u.ac.jp
TEL:082-424-8930

